



2019年9月30日

各 位

会社名 株式会社大盛工業
代表者名 代表取締役社長 和田明彦
(コード番号1844 東証第二部)
問合せ先 総務部長 佐藤幸子
(TEL. 03-6262-9877)

第53回定時株主総会の付議議案決定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年10月25日開催予定の当社第53回定時株主総会に、下記の4議案を付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 定時株主総会付議議案

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）6名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

第4号議案 当社株式等の大規模買付行為に関する対応策（買収防衛策）導入の件

2. 各議案の概要

第1号議案 剰余金処分の件

当社では株主様に対する利益還元を経営の最重要政策の一つとして位置づけており、近時の業績を勘案して、期末配当金につきましては以下のとおりとさせていただきたく存じます。

(1) 配当財産の種類

金銭

(2) 配当財産の割当に関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき 5円 総額 74,172,165円

(3) 剰余金の配当が効力を生じる日（支払開始日）

2019年10月28日（月）

第2号議案 取締役（監査等委員であるものを除く。）6名選任の件

現在の取締役（監査等委員であるものを除く。以下、本議案で取締役という。）6名全員が、本総会終結の時を以て任期満了となりますので、取締役6名の選任をお願いするものであります。なお、監査等委員会における検討の結果、本議案に関する特段の指摘事項はありません。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
1	関 忠 夫 (1949年8月29日)	1973年4月 日本電気精器株式会社入社 1983年10月 ジーシー株式会社入社 1986年3月 ロジック・システムズ・インターナショナル株式会社入社 1991年7月 クラウン株式会社入社 1994年10月 当社入社総務部長代理 1995年4月 当社総務部長 2004年10月 当社取締役総務部長 2011年3月 当社常務取締役管理本部長 2011年12月 当社代表取締役社長 2015年10月 当社取締役会長 2017年5月 株式会社東京テレコムエンジニアリング取締役会長（現任） 2018年9月 当社代表取締役会長（現任）	19,207株
	取締役候補者とした理由	当社入社以来、管理部門を中心に当社業務全般を熟知するとともに、社長在任時には、当社事業の改革を行い、当社が安定的に成長していくための事業基盤の整備を行いました。また、会長就任後は、当社及び当社グループの各事業を有機的に発展させるための経営戦略の策定を積極的に行っております。これらの実績を踏まえ、引き続き取締役候補者といいたしました。	
2	和田 明彦 (1955年9月4日)	1978年4月 株式会社協和銀行（現 株式会社りそな銀行）入行 2001年4月 株式会社あさひ銀行（現 株式会社りそな銀行）ローン事業部長 2003年3月 株式会社ウィークリーセンター代表取締役 2007年12月 株式会社ホックク監査役 2010年8月 当社取締役 2011年3月 当社代表取締役専務開発本部長 2011年12月 当社代表取締役専務経営管理本部長 2015年10月 当社代表取締役社長（現任） 2018年9月 井口建設株式会社代表取締役会長（現任）	12,612株
	取締役候補者とした理由	金融業務全般に関する知識と経験を有し、当社入社以来、不動産事業、太陽光発電事業を指揮し、不動産事業等を当社事業の第2の柱に育てた実績を有しております。社長就任後は積極的に新規事業を開拓し、また、M&Aを通じて有望な企業を複数子会社化するなど、当社グループの事業の拡大を推進しております。これらの実績を踏まえ、引き続き取締役候補者といいたしました。	

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
3	福井龍一 (1955年2月21日)	1977年4月 当社入社 1993年11月 当社土木部工事課長 2003年4月 当社土木部技師 2004年10月 当社取締役土木部技師 2006年4月 当社取締役土木部長 2011年3月 当社取締役土木本部長(現任) 2018年9月 井口建設株式会社取締役(現任)	11,279株
	取締役候補者とした理由	当社入社以来、土木事業に従事し、上・下水道事業に関する豊富な経験と知識を有しており、取締役土木部長就任後は、土木部門を統括管理し、土木事業の拡大及び効率化を実現いたしました。これらの実績を踏まえ、引き続き取締役候補者いたしました。	
4	山口伸廣 (1948年7月24日)	1970年5月 大道建設株式会社代表取締役 1993年2月 桜木建設株式会社代表取締役 1998年3月 ヒューネット建設株式会社代表取締役 1998年6月 株式会社ヒューネット (現 株式会社R I S E) 取締役 2007年8月 株式会社総合企画代表取締役 2010年4月 学校法人さいたま学園(現 学校法人山口総合学園) 理事長 (現任) 2010年8月 当社取締役 2011年3月 当社取締役不動産本部長 2012年8月 当社取締役新規事業担当(現任)	10,940株
	取締役候補者とした理由	不動産業界及び会社経営の豊富な知識と経験により、当社入社以来、不動産事業を推進し、また、独得の経営センスにより事業チャンスを瞬時に捉え、事業として確立させ、当社業績に寄与しております。これらの実績と豊富な経験を踏まえ、引き続き取締役候補者いたしました。	
5	栗城幹雄 (1967年4月7日)	2001年3月 キャピタル建設株式会社入社 2002年7月 株式会社ウィークリーセンター 代表取締役 2003年5月 有限会社オフィスケーエム取締役 2010年8月 当社取締役 2011年3月 当社取締役OLY推進部長 2011年12月 当社取締役OLY本部長(現任)	19,300株
	取締役候補者とした理由	当社入社以来、当社独自技術であるOLY事業を指揮し、新たな得意先を積極的に開拓することにより、OLYの普及拡大を果たし当社業績に寄与しております。また、当社事業に関する各種経営指標の分析を通じて、当社の経営状況を適確に把握し、取締役間の情報の共有化を図っております。これらの実績を踏まえ、引き続き取締役候補者いたしました。	

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
6	織田 隆 (1957年2月23日)	1981年4月 株式会社大成土木入社 1987年4月 当社入社 1995年11月 当社神戸支店土木部長 1997年4月 当社神戸支店支店長 2000年4月 当社関西支店支店長 2012年8月 当社執行役員土木副本部長 2015年10月 当社取締役土木副本部長(現任) 2018年1月 株式会社山栄テクノ代表取締役社長(現任)	9,310株
	取締役候補者とした理由	当社入社以来、土木事業に従事しており、執行役員土木副本部長に就任後は、新たな工法であるD0-Jet工法を導入・推進し、当社土木事業の業績に寄与しております。また、子会社である株式会社山栄テクノの代表取締役社長として、同社の業容拡大を図るとともに、当社グループの土木事業の連携及び発展に努めております。これらの実績を踏まえ、引き続き取締役候補者といたしました。	

(注) 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

現在の監査等委員である取締役3名全員が、本総会終結の時を以て任期満了となりますので、監査等委員である取締役3名の選任をお願いするものであります。なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
1	後藤 俊雄 (1949年5月26日)	1973年7月 勝間法律事務所入所 1995年10月 当社監査役 2001年10月 北村法律事務所入所 2008年10月 当社常勤監査役 2015年10月 当社社外取締役（常勤監査等委員）（現任）	2,243株
	社外取締役候補者とした理由	後藤俊雄氏は、社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、同氏は法務に関する豊富な経験と幅広い見識を有しておられることから、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断しております。なお、同氏の本総会終了時の社外取締役在任期間は、4年であります。	
2	三浦 暢之 (1953年12月31日)	1981年7月 公認会計士第三次試験合格 1983年1月 公認会計士三浦暢之事務所設立 現在に至る 1988年12月 当社監査役 2015年10月 当社社外取締役（監査等委員）（現任）	761株
	社外取締役候補者とした理由	三浦暢之氏は、社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、同氏は財務・会計に関する豊富な経験と幅広い見識を有しておられることから、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断しております。なお、同氏の本総会終了時の社外取締役在任期間は、4年であります。	

候補者番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況	所有する当社の株式数
3	池田裕彦 (1981年3月10日)	2008年3月 慶應義塾大学大学院法務研究科修了 2009年12月 最高裁判所司法研究所修了 2009年12月 弁護士登録 2009年12月 港国際法律事務所(現 弁護士法人港国際法律事務所) 入所 2011年10月 当社監査役 2015年1月 池田裕彦法律事務所設立 現在に至る 2015年10月 当社社外取締役(監査等委員)(現任)	10株
	社外取締役候補者とした理由	池田裕彦氏は、社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、同氏は弁護士として法律に精通しており、法務全般に関する十分な見識を有しておられることから、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断しております。なお、同氏の本総会終了時の社外取締役在任期間は、4年であります。	

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
 2. 候補者3氏全員は、社外取締役候補者であります。
 3. 責任限定契約の内容の概要
 当社は、3氏との間で、会社法第423条第1項の損害賠償責任について、その損害賠償責任の限度額を法令の定める額に限定する契約を締結しております。なお、監査等委員である取締役として3氏が選任された場合は、同契約を継続する予定であります。
 4. 3氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役であります。過去に当社の業務執行者でない役員(監査役)であったことがあります。
 5. 3氏は、当社株式等の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)に関する独立委員会の独立委員であります。
 6. 当社は、後藤俊雄氏を独立役員として、東京証券取引所に届け出ており、原案どおり選任された場合、引き続き同氏を独立役員とする予定であります。

第4号議案 当社株式等の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)導入の件
 本日開示しております「当社株式等の大規模買付行為に関する対応策(買収防衛策)の導入について」をご参照ください。

以上